SGE エンジニア 年度末成果発表会



鏑木 俊樹

鏑木 俊樹

かぶらき としき

SGEマンガ事業部 Webフロントエンドエンジニア

ジャンプTOONのWebチームに所属しています。 ハスキーアイコンですが猫派です。でもハスキーが一番好きです。











CONTENTS

- 01 モチベーショングラフと全体振り返り
- 02 個別振り返り
- 03 2年目の意気込み

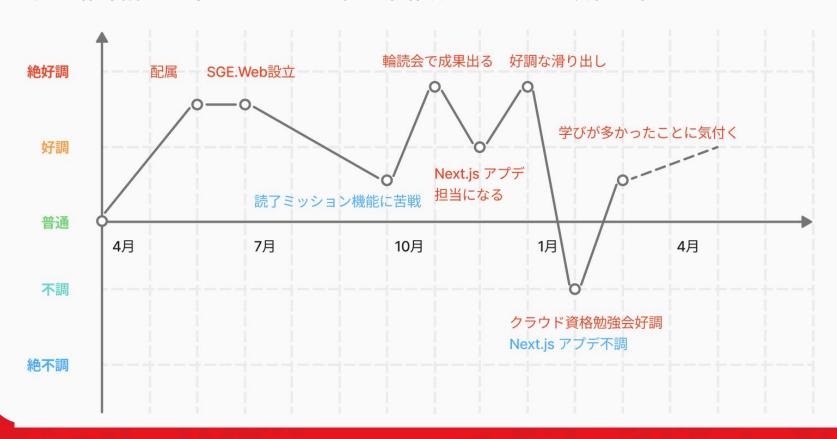


01

モチベーショングラフと全体振り返り



今の目標: 自分の担当プロジェクトに対して仕様決め~リリースに責任を持つ



02

個別振り返り





機能開発

- ·TOPのバナー表示機能
- -A/Bテスト機能
- ・読了ミッション機能
- ・作品詳細に動画を埋め込む機能
- ・ビューワの途中再開機能

などなど...







成長ポイント

- 自分の担当したプロジェクトの仕様やスケジュールに気を配り、リリースに対しての責任を持てるようになった
- 仕様を見た時点でなんとなく設計が浮かぶようになり、実装速度が向上した
- コミュニケーションをこまめに行い、必要に応じて **念の為の共有や連絡** をできるようになった

次は何を目指すか

- さらにクオリティの高い提案や実装ができるように なる
- 最近チームで導入された Cursor を使いこなして 爆速でコーティングできるようになる
- うまくコミュニケーションが取れている状態を継続 する



Next.js アップデート

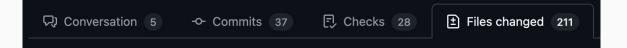


概要

多くの破壊的変更やバグがあるメジャーバージョンのアップデートを、安全な状態で リリースするために様々なことを主導した

行ったこと

ロードマップの作成、タスク・スケジュール管理、影響範囲の洗い出し、アップデート作業、バグ修正、アップデート後の知見共有、負荷試験、QA依頼、QA対応等





成長ポイント

- 少人数ではあったが、PM のような動きをしてプロジェクトを進められた
- 普段自分が扱わない**インフラ領域の技術** につい て詳しくなった
- 負荷試験の見積もりが甘さを反省しつつも負荷試験の一連の流れを理解することができた

次は何を目指すか

- もっと人にうまく頼って自分の得意領域に集中で きる環境を作りたい
- インフラエンジニアと対等に議論して、Web 配信に関わる意思決定ができるようになる
- ・ 次負荷試験を行う時は、より解像度の高い状態で 工数見積もりする



SGE.Web の運営

・SGE.Web とは

Web に興味ある方向けの横軸のコミュニティ。SGE 同期の百々くんと立ち上げました。

・イベント開催

第1回は「GitHub CI/CD実践ガイド――持続可能なソフトウェア開発を支えるGitHub Actions の設計 と運用」を題材に輪読会を実施。

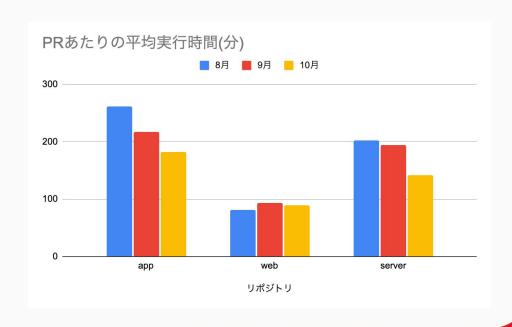
第2回は参加者それぞれの所属部署のプロダクトのインフラ資格Google Cloud, AWS)の資格の合格 に向けて**クラウド資格勉強会**を実施。SGEマンガ事業部のインフラエンジニアの長谷部さ んにもご協力頂 き、SGEマンガ事業部のインフラ勉強会も実施。



輪読会の成果

SGEマンガ事業部

- 時間がかかっている PR に連動して いるワークフローの実行時間の変化 をまとめた
- app, server で改善がみられた
- ワークフローの発火回数の削減効果 がかなり大きかった

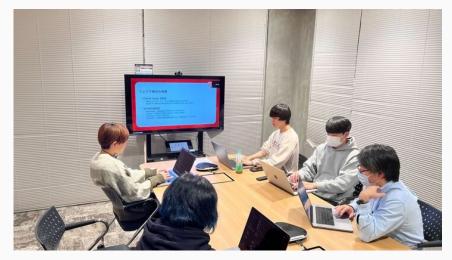




クラウド資格勉強会 - インフラ勉強会の様子

SGEマンガ事業部のインフラエンジニアの長谷 部さんにご協力頂き、ジャンプTOONのインフ ラの全体像を解説して頂きました!

SGEマンガ事業部のメンバーだけでなく、 SGE.Web のメンバーにもご参加頂きとても有 意義な時間になりました!



SGEマンガ事業部長谷部さんに講演して頂いている様子



クラウド資格勉強会の成果

SGEマンガ事業部

Google Cloud Digital Leader 3名
Google Associate Cloud Engineer 1名
AWS Certified Solutions Architect - Associate 1名



全員合格!!



成長ポイント

- それぞれの活動ごとに目標を立て、ブレずに進行 していくことの大切さを学んだ
- GitHub Actions のベストプラクティスを学んだこ とで以前よりもクオリティの高いワークフローが 組めるようになった
- Google Cloud Digital Leader を取得し、部署 のプロダクトのインフラの全体像を理解できる よ うになった

次は何を目指すか

- SGE.Web の活動方針である「参加者に良い影響 を与える」を継続して意識する
- 今回は改善タスクをメインに進めたが、ワークフ ローの活用の幅を広げていくことも行っていきた LI
- Web 開発において、インフラが関わるタスクを担 当してみたい

03

2年目の意気込み





自分ができる提案の幅を広げ、仕様、実装、リリースに責任を持てるようになる

- 様々な勉強会に参加し、そこで得た知識を自身のアウトプットに繋げる
- 短期的/長期的、エンジニア/ユーザーなど、複数の角度からの視点を持つ
- AI の活用を積極的に行って実装速度を上げる
- QA 項目の確認と検討を徹底し、考慮漏れによる不具合がないリリースをする
- Web のリリーススケジュールを常に把握し、無事故リリースを目指す

ご清聴ありがとうございました

Thank you!



